

## ～元気の源はトマトづくり！本当の味を久万高原町から～ 露口 由美子さん(久万高原町)

株式会社FFT(フォレストリーファーム露口)取締役  
愛媛県農業指導士(平成22年3月～)  
JA松山市(久万高原)久万高原トマト部会 部会員 1953年生まれ  
平成30年度農山漁村女性活躍表彰優良賞受賞(株式会社FFT)  
ホームページ <https://akanogenki.ehime.website/>



### ☆経営概況☆

栽培品目：夏秋トマト 10a 露地野菜 5a 農産加工(トマト他)  
労働力：本人、夫(FFT代表取締役 林業部門担当)、臨時雇用5人

### ☆ここがポイント☆

#### ■株式会社FFTの設立 ～6次産業化への挑戦～

久万高原町のトマト栽培は50余年の歴史があり、今日では、JA松山市(久万高原)トマト部会の中四国一の夏秋トマト産地になっています。高収益が可能な品目であること等から義両親が健在だった平成7年にトマト栽培を開始しました。

トマト部会員は収穫したトマトを全量集荷場へ持ち込みますが、選果場で発生する格外品が廃棄される状況を目にし、大変心を痛めていました。そこで、“トマトの加工”に取り組むことを決意した私は、夫に相談し株式会社FFTを設立し、6次産業化への道が始まりました。

#### ■トマト等を利用した多様な商品開発と販売

平成21年の法人設立後、22年にJA松山市と原料トマトの仕入れを合意、翌23年にはトマトの加工所が完成。トマトジュース、トマトクラッカー等の製造販売を開始して以降、トマトケチャップ、ドライトマト、トマトジュレ等の新商品を順次開発するとともに販路も拡大しています。

また、平成26年から始めた柑橘のジュース瓶詰加工受託は好評で依頼が年々増加しています。その他、地域固有の雑穀を使った商品を開発し28年からポンせんべい等を販売しています。30年からは県内の学校給食用にトマト一次加工品を提供しています。

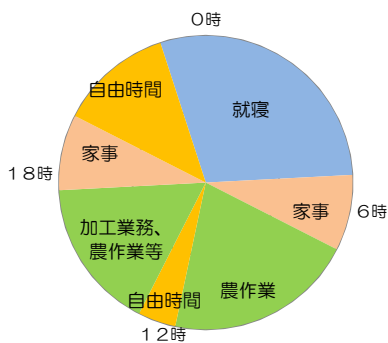


テレビ・新聞等の取材は多々



商談会で自社商品をセールス

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

農業大学校の学生をはじめいろいろなところから研修生を受け入れています。作業をしながら研修生の方たちと会話を通して農業や6次化の良さを伝えることが楽しみの一つとなっています。また、各種イベントに参加して、消費者の方から加工品の感想など生の声を聴くことが出来るのも楽しみです。

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】（予定に合わせて休日を取る）						
← 収穫・出荷・管理作業・加工業務 →						
【普通期】						
← 加工業務・配達・イベント出店・商談 →						→ 休日 ←



研修生とともに農作業



イベントでの商品PRと販売

☆これからの夢や目指すもの☆

平成7年にトマト栽培を始めて四半世紀、株式会社FFTを起業してから10年余の歳月が瞬く間に過ぎました。家族の協力のもと始めた6次産業化ですが、今後は、趣味のスポーツ観戦を楽しみながら健康を維持しつつ、トマトづくりと加工・販売を続けていきたいと思っています。また、加工販売を通して久万高原町のトマトをより多くの人に知ってもらいたいと思っています。

☆メッセージ☆

トマト栽培は天候にとても左右されますが、手を入れれば入れるほど収量も増え品質も良くなります。研修制度や町の就農支援の充実もあって、町外から多くの就農者が移住しています。トマトの栽培技術を身に着け、一人でも多くの方に久万高原町の農業の担い手として定着して欲しいと思います。